

KH Coder を利用した

計量テキスト分析セミナー

セミナー概要

アンケートなどの自由記述やインタビュー記録といったテキストデータをどう分析したらいいのだろうと悩まれている方も多いのではないのでしょうか。本セミナーでは、計量テキスト分析の理論的実践的な理解を深めることを目的とし、樋口氏が開発した KH Coder を使いながら、どのようにデータを準備・整形すればいいのか、より良い結果を得るためにはどんなテクニックが必要なのか、どうすれば意義ある発見を導きやすいのかなどをわかりやすく解説していただきます。

講師：樋口耕一先生

(立命館大学産業社会学部准教授)

2005 年大阪大学大学院人間科学研究科博士課程修了。博士（人間科学）。日本学術振興会特別研究員、大阪大学大学院人間科学研究科助教を経て、2008 年より現職。専門は社会学、特に情報行動についての調査研究および内容分析の方法論。著書に『社会調査のための計量テキスト分析』ナカニシヤ出版 (2014) など、著書論文など多数。



お申し込みは
コチラ

参加申込サイト：<https://goo.gl/forms/awWRutkmslAvhmqC3>

お問い合わせ先：高知大学教育学部 多良静也 (tara@kochi-u.ac.jp)

日時：2018 年 12 月 8 日 (土)
13:00~17:00 (12:15 受付開始)

会場：高知大学メディアの森 6F
「メディアホール」

定員：100 名
(座席数の関係で当日参加はご遠慮いただきます)

主催：高知大学教育学部英語教育研究室

参加費：無料